



2026年8月24日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク

15,475万kW

14時、154,754 MW（10エリア同時刻合計）

☀ 太陽光ピーク

5,147万kW

11時30分、51,474 MW
（自家消費分除く）

≈ 風力ピーク

130万kW

23時30分、1,298 MW

◇ 再エネ最大需要比

41.6%

12時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア

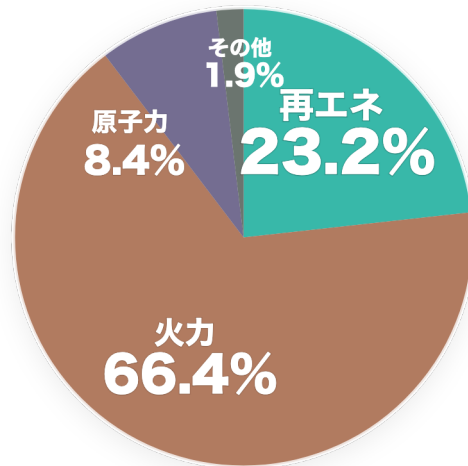
東京

120 GWh

↔ 最大送電エリア

東北

119 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 43.3%

37.4 GWh

出力抑制量

0.0 GWh

最大: 北海道 0.0 GWh

揚水・蓄電の充電

52.8 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、13:30に4,995万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで43.3%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電 量比率	23.2%	発電電力量ベース
再エネ発電 量	679 GWh	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力 量	2,922 GWh	発電構成比の分母
再エネ最大 需要比	41.6%	12時
出力抑制量	0.0 GWh	最大: 北海道
揚水・蓄電 の充電	52.8 GWh	発電構成比には含めない

エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・ その他 (GWh)
北海道	43.3%	37.4	0.0	送電 2.5
東北	29.8%	109	0.0	送電 119
東京	18.4%	152	0.0	受電 120
中部	27.0%	106	0.0	受電 53.1
北陸	29.0%	24.3	0.0	受電 4.7
関西	15.7%	71.0	0.0	受電 54.6
中国	24.4%	54.6	0.0	送電 21.0
四国	25.4%	30.5	0.0	送電 32.1
九州	26.7%	91.8	0.0	送電 39.5
沖縄	10.0%	3.0	0.0	—



2026年8月24日の供給実績

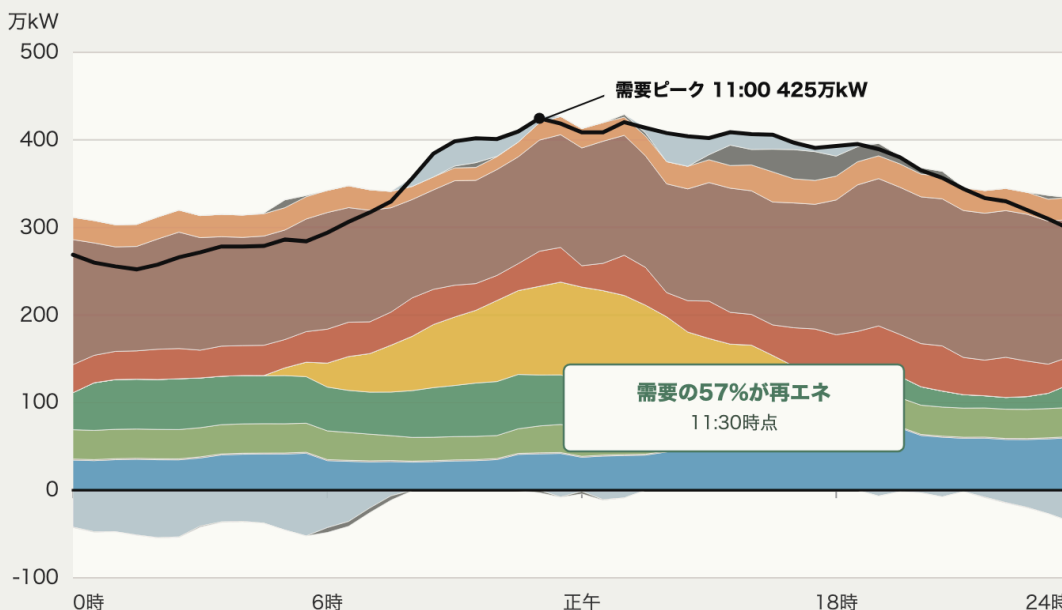
北海道エリア

再エネ

37.5GWh

(発電電力量ベース43.3%)

北海道エリア 2026年8月24日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 87GWh
(865万kW)

再エネ	37.4GWh (43.3%)
太陽光	8.1GWh (9.3%)
水力	11.3GWh (13.1%)
風力	10.1GWh (11.6%)
バイオマス	7.7GWh (8.9%)
地熱	0.3GWh (0.3%)
LNG火力	9.1GWh (10.5%)
石炭火力	33.1GWh (38.2%)
石油等火力	5.7GWh (6.6%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	1.2GWh (1.4%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

86.5GWh

需要ピーク

11:00、425万kW

連系線・その他

4.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.2GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北海道は、太陽光ピーク106万kW、風力ピーク62万kWで、時間別の再エネ最大需要比は56.8%だった。



2026年8月24日の供給実績

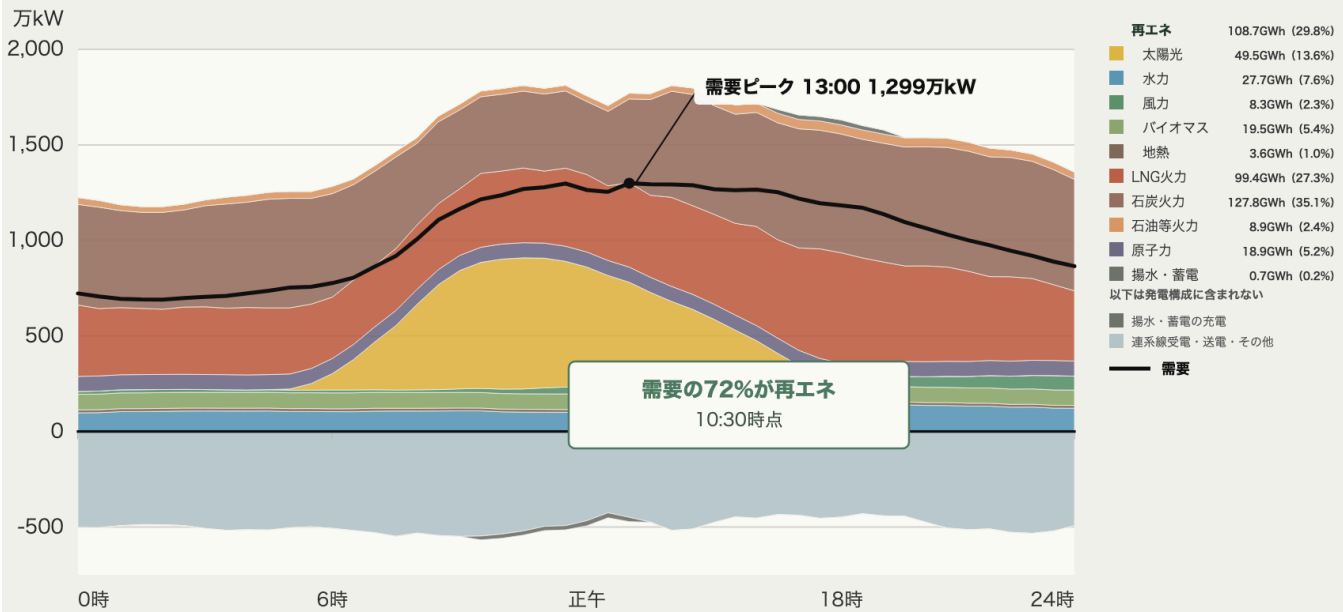
東北エリア

再エネ

108.7GWh

(発電電力量ベース29.8%)

東北エリア 2026年8月24日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

364.3GWh

需要ピーク

13:00、1,299万kW

連系線・その他

118.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.9GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東北は、太陽光ピーク686万kW、風力ピーク75万kWで、時間別の再エネ最大需要比は73.0%だった。



2026年8月24日の供給実績

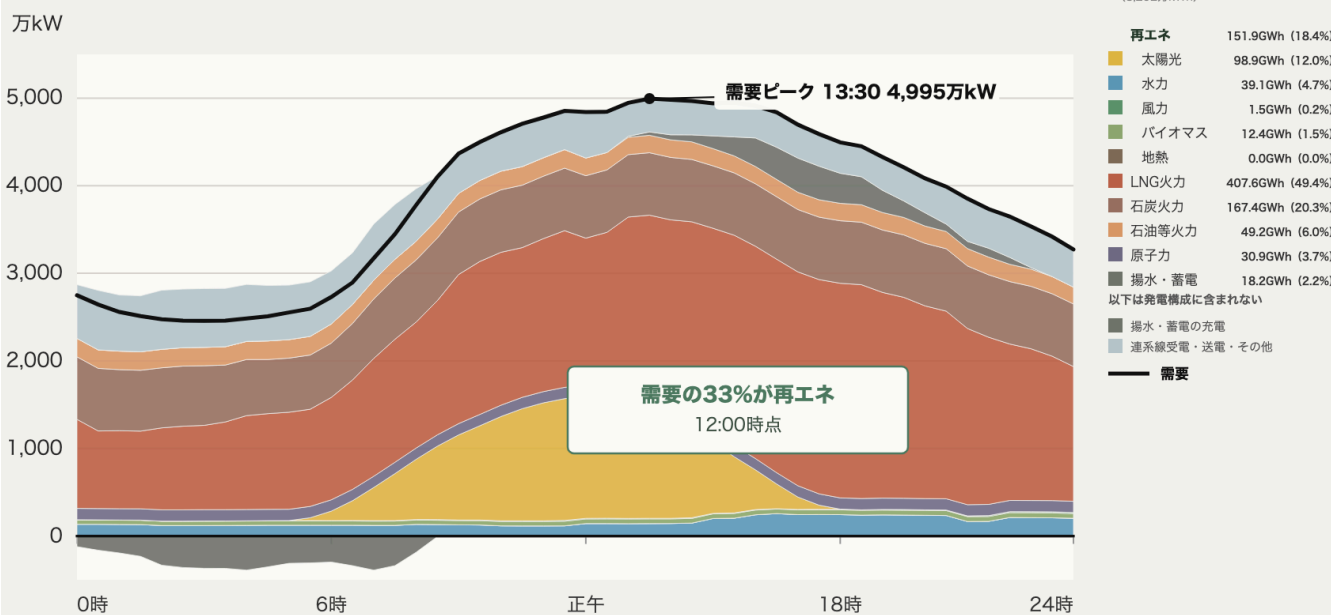
東京エリア

再エネ

151.9GWh

(発電電力量ベース18.4%)

東京エリア 2026年8月24日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

825.2GWh

需要ピーク

13:30、4,995万kW

連系線・その他

119.6GWhの受電

揚水・蓄電の充電

25.2GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東京は、太陽光ピーク1,393万kW、風力ピーク13万kWで、時間別の再エネ最大需要比は32.9%だった。



2026年8月24日の供給実績

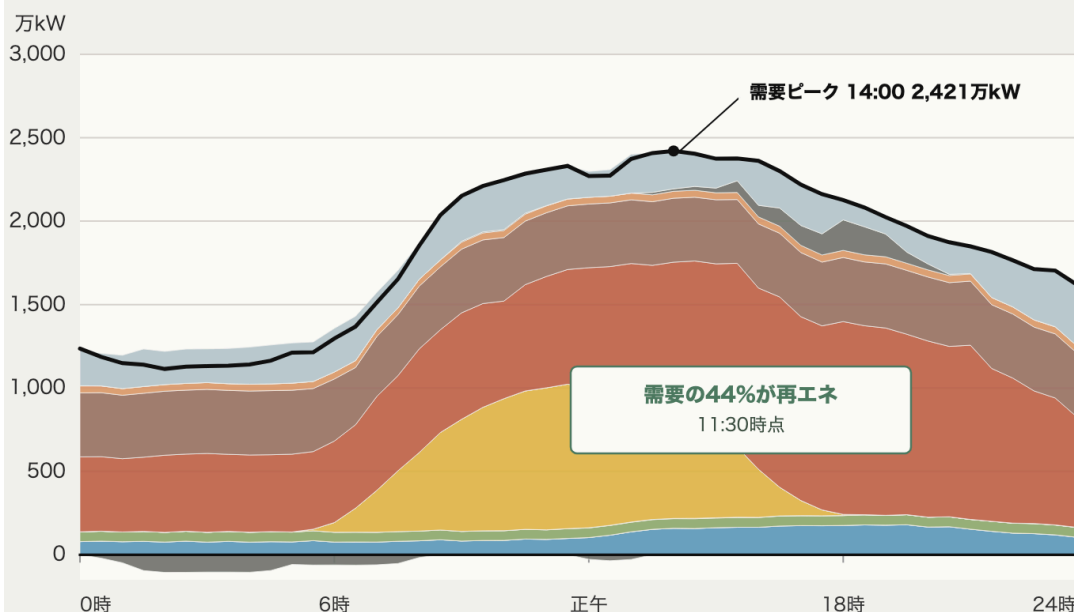
中部エリア

再エネ

105.8GWh

(発電電力量ベース27.0%)

中部エリア 2026年8月24日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 391GWh
(3,911万kWh)

再エネ	105.8GWh (27.0%)
太陽光	63.4GWh (16.2%)
水力	28.2GWh (7.2%)
風力	0.1GWh (0.0%)
バイオマス	14.1GWh (3.6%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	178.0GWh (45.5%)
石炭火力	91.3GWh (23.4%)
石油等火力	10.0GWh (2.5%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	6.0GWh (1.5%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

391.1GWh

需要ピーク

14:00、2,421万kW

連系線・その他

53.1GWhの受電

揚水・蓄電の充電

6.2GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中部は、太陽光ピーク866万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は44.3%だった。



2026年8月24日の供給実績

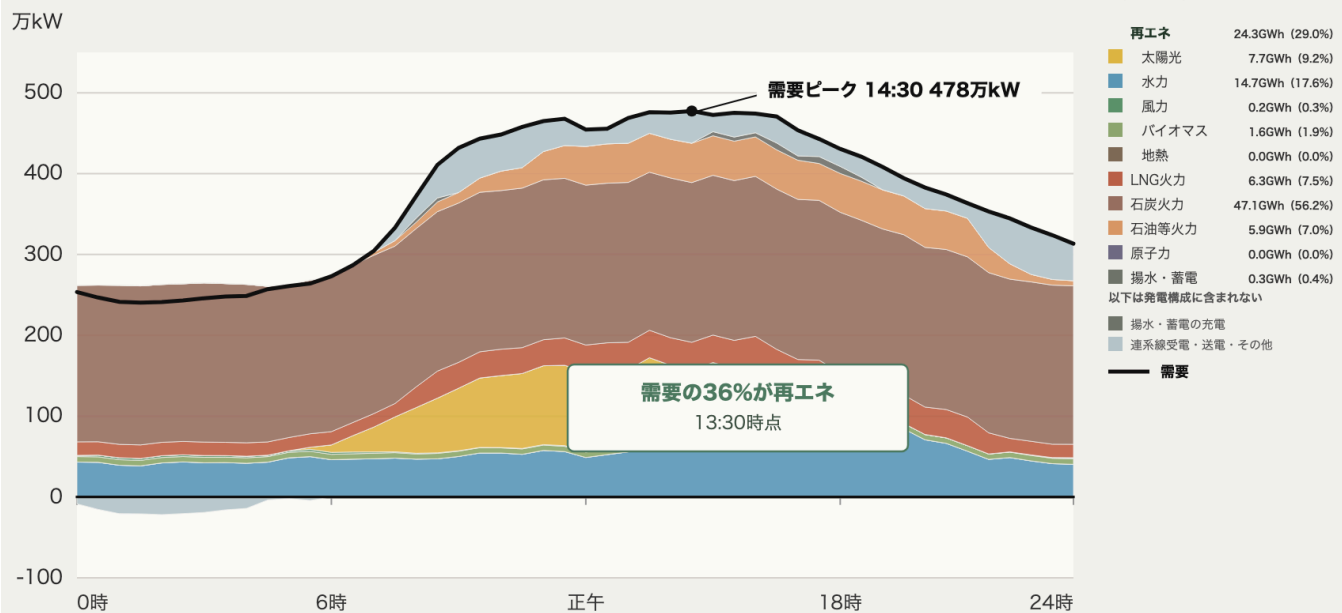
北陸エリア

再エネ

24.3GWh

(発電電力量ベース29.0%)

北陸エリア 2026年8月24日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

83.9GWh

需要ピーク

14:30、478万kW

連系線・その他

5.5GWhの受電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北陸は、太陽光ピーク99万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は36.2%だった。



2026年8月24日の供給実績

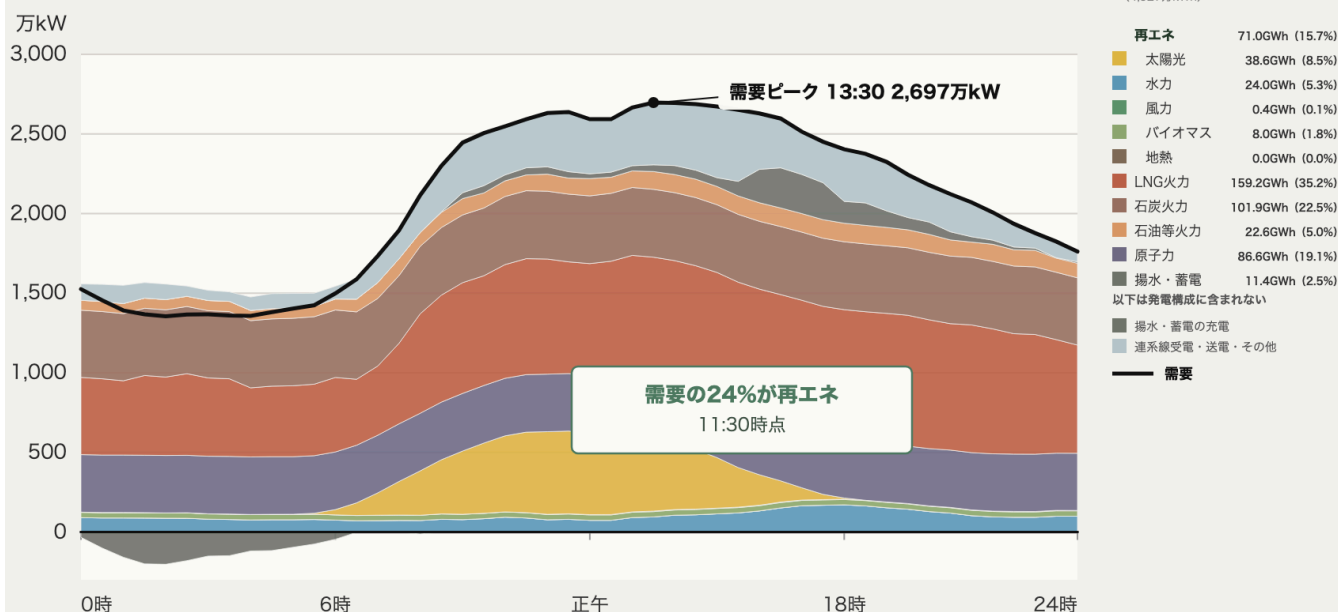
関西エリア

再エネ

71.0GWh

(発電電力量ベース15.7%)

関西エリア 2026年8月24日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

452.7GWh

需要ピーク

13:30、2,697万kW

連系線・その他

54.6GWhの受電

揚水・蓄電の充電

8.2GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

関西は、太陽光ピーク520万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は24.2%だった。



2026年8月24日の供給実績

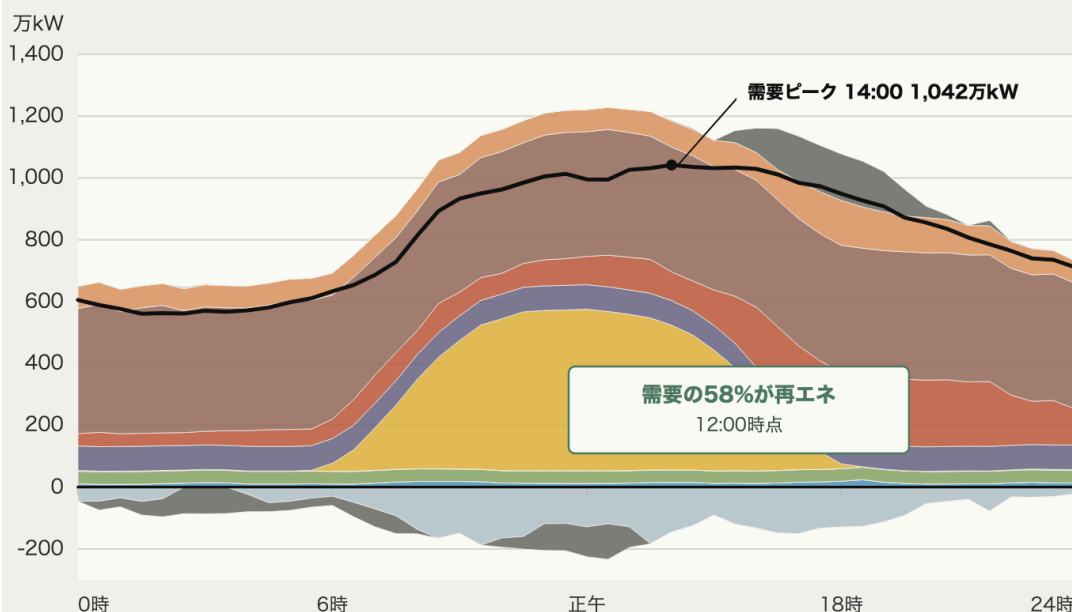
中国エリア

再エネ

54.6GWh

(発電電力量ベース24.4%)

中国エリア 2026年8月24日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 224GWh
(2,240万kWh)

再エネ	54.6GWh (24.4%)
太陽光	41.5GWh (18.5%)
水力	3.2GWh (1.4%)
風力	0.2GWh (0.1%)
バイオマス	9.7GWh (4.3%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	27.5GWh (12.3%)
石炭火力	96.8GWh (43.2%)
石油等火力	20.3GWh (9.0%)
原子力	19.0GWh (8.5%)
揚水・蓄電	5.8GWh (2.6%)

以下は発電構成に含まれない

揚水・蓄電の充電
連系線受電・送電・その他

— 需要

出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

223.9GWh

需要ピーク

14:00、1,042万kW

連系線・その他

21.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電

6.5GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中国は、太陽光ピーク522万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は57.8%だった。



2026年8月24日の供給実績

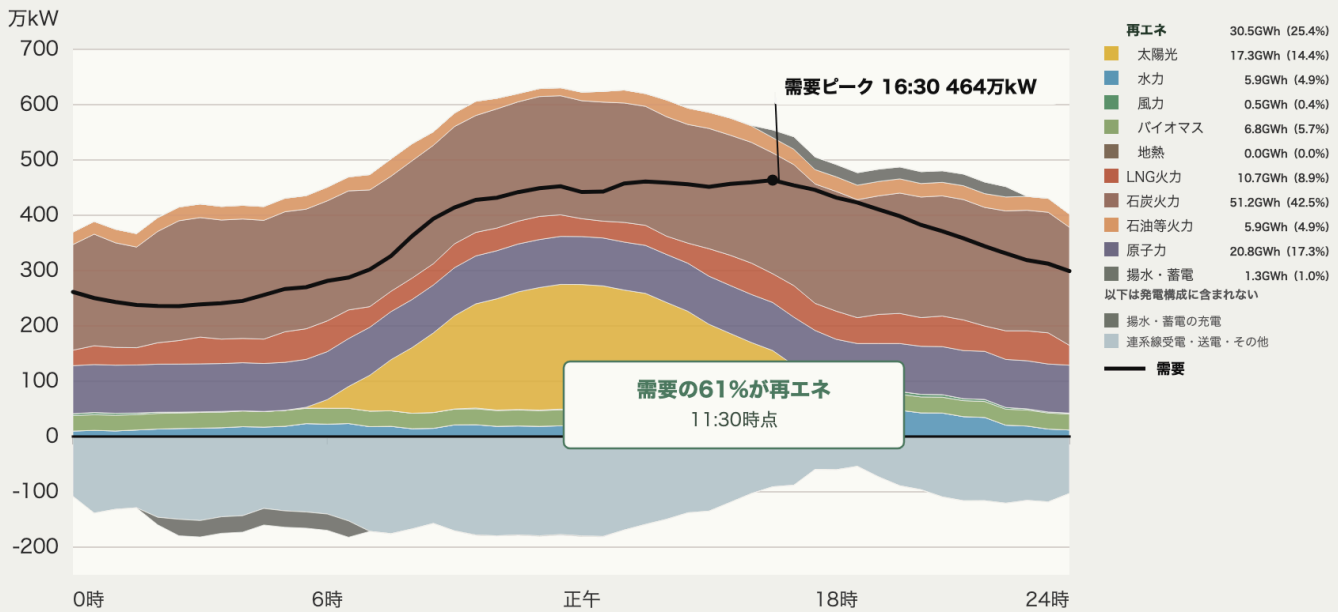
四国エリア

再エネ

30.6GWh

(発電電力量ベース25.4%)

四国エリア 2026年8月24日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

120.4GWh

需要ピーク

16:30、464万kW

連系線・その他

32.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

四国は、太陽光ピーク226万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は62.2%だった。



2026年8月24日の供給実績

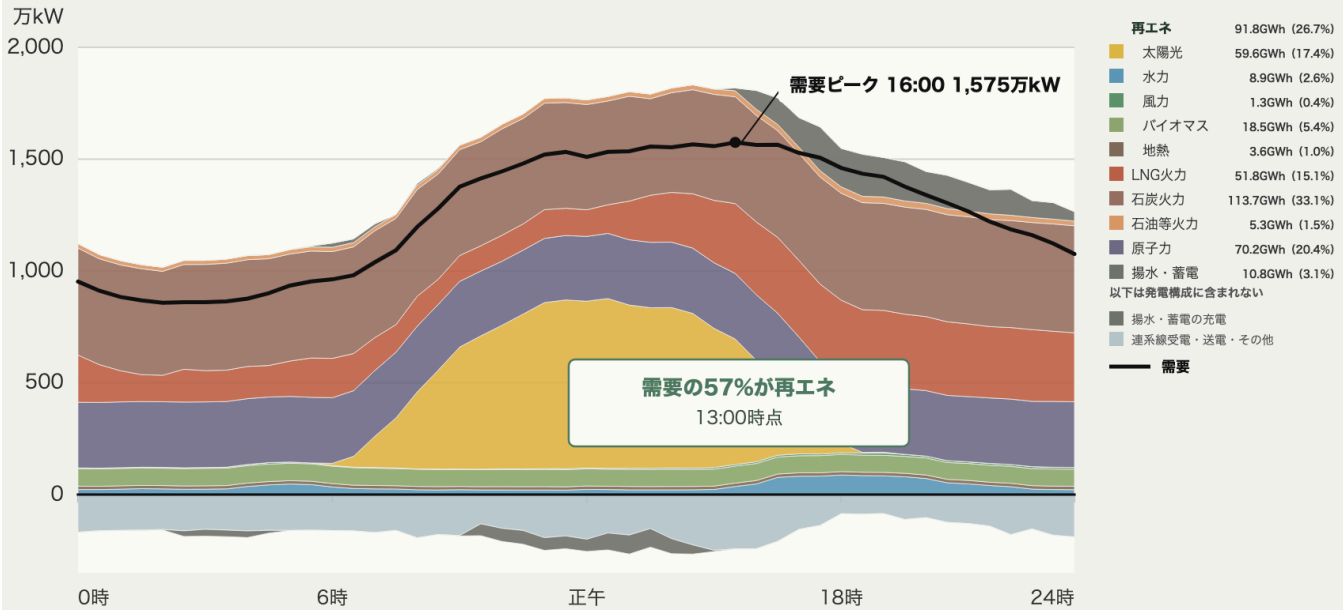
九州エリア

再エネ

91.8GWh

(発電電力量ベース26.7%)

九州エリア 2026年8月24日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

343.6GWh

需要ピーク

16:00、1,575万kW

連系線・その他

39.5GWhの送電

揚水・蓄電の充電

4.2GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

九州は、太陽光ピーク759万kW、風力ピーク10万kWで、時間別の再エネ最大需要比は57.3%だった。



2026年8月24日の供給実績

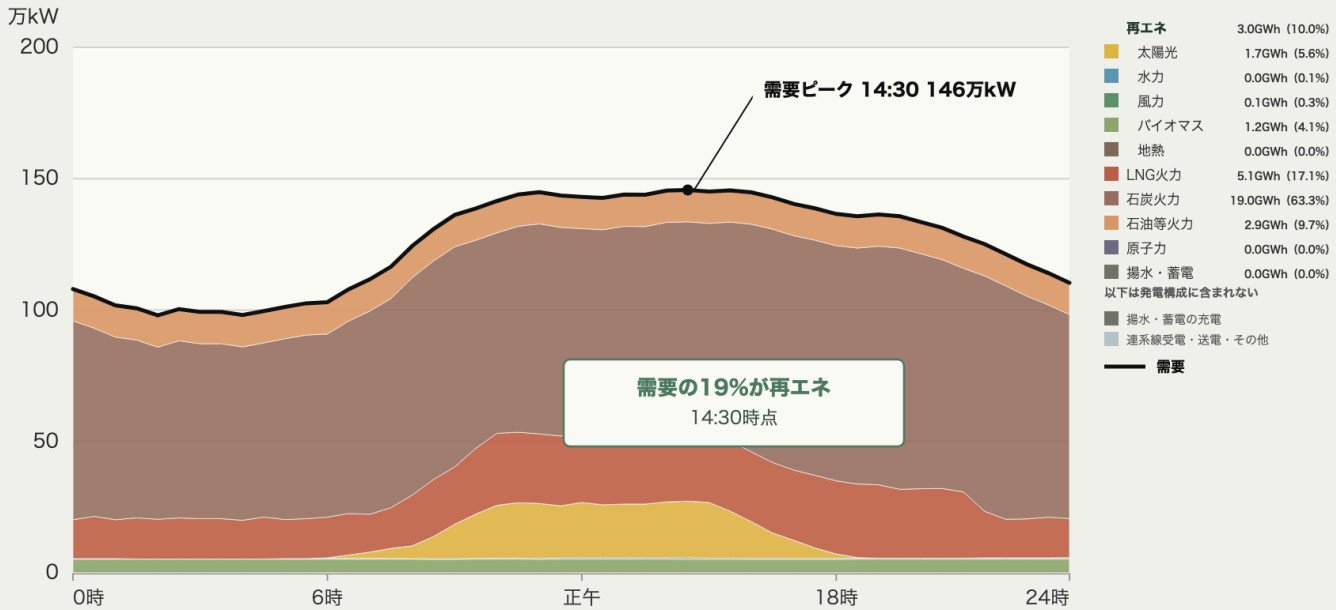
沖縄エリア

再エネ

3.0GWh

(発電電力量ベース10.0%)

沖縄エリア 2026年8月24日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

30.0GWh

需要ピーク

14:30、146万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク22万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は18.7%だった。